

記者発表（資料配布）				
月／日 （曜日）	担当課 係 名	電 話 （内 線）	発表者名 （担当係長名）	配布機関
12／8 （水）	中播磨県民センター県民交流室 総務防災課（ビジョン担当）	(079) 281-9600 （内線404）	県民交流室次長 橋本 浩良 （総務防災課班長（ビジョン担当） 福山 直樹）	中播磨定例記者懇談会 メンバー

中播磨新地域ビジョンに係るイラスト作成ワークショップの開催について

中播磨県民センターでは、社会情勢の急激な変化に対応するため、2050年を展望する中播磨地域の新しい将来ビジョン（令和4年3月策定予定）の検討を進めています。

新地域ビジョンでは、ビジョンの目指す姿を視覚的にイメージできるよう、16の行動目標をイメージしたイラストの掲載を予定しており、全国高等学校総合文化祭の常連校である県立香寺高等学校美術工芸部の協力の下、イラスト作成を行っています。

このたび、イラスト作成に向けたワークショップを下記のとおり開催します。

記

1 開催日時

令和3年12月10日（金）16:00～（2時間程度）

2 開催場所

県立香寺高等学校 2階 会議室（姫路市香寺町土師547）

3 参加予定者

県立香寺高等学校の生徒16人（美術工芸部を中心とする1～3年生）

4 当日の内容

①デザインの統一方針について話し合い（前半1時間程度）

生徒が描いたラフスケッチを踏まえて、プロのデザイナー（株）コイナー代表取締役社長 パンダ（中村 征士）氏と一緒に、デザインの統一方針について全員で話し合う。

②ラフスケッチへの個別アドバイス（後半1時間程度）

ラフスケッチに対して、デザイナーから個別にアドバイス等を行う。

《参考》これまでの経過と今後の予定

令和3年9～11月	中播磨新地域ビジョンの16の行動目標をテーマに、高校生がグループディスカッションを実施
11～12月	ディスカッションを踏まえて、高校生がラフスケッチを作成
12月～	デザインの統一方針を決めて、イラストをブラッシュアップ
令和4年2月	イラスト完成
3月	イラスト完成及び新地域ビジョン策定の発表会（予定）